

心房性機能性僧帽弁逆流の疫学および治療に関する観察研究に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2022年9月14日～2024年3月31日

〔研究課題〕

心房性機能性僧帽弁逆流の疫学および治療の意義に関する多施設後方視的観察研究

〔研究目的〕 この研究は、心房性機能性僧帽弁逆流の頻度、実臨床において行われている治療内容、そしてその効果を観察研究によって明らかとすることを主な目的としています。

〔研究意義〕 心房性機能性僧帽弁逆流は高齢者に多く、本邦で今後ますます重要になります。治療効果を明らかにすることによって、今後の治療に役立てます。

〔対象・研究方法〕

研究の対象となる患者さんは、心房性機能性僧帽弁逆流の方で、西暦2019年1月1日から西暦2019年12月31日の間に帝京大学附属病院および各共同研究機関で心臓超音波検査を受けた方です。僧帽弁の手術後の方、先天性心疾患を有する方、心不全急性期の方などは除外となります。

・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。
診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）

期間：西暦2019年1月1日～西暦2019年12月31日

〔研究機関名〕

主機関：順天堂大学医学部附属順天堂医院 循環器内科 責任者名 鍵山暢之

共同研究機関 帝京大学 循環器内科 責任者名：片山大河

群馬大学 循環器内科 責任者名：小保方優

筑波大学 循環器内科 責任者名：佐藤希美（心エコー図コアラボ責任者）

国立循環器病研究センター 心不全科 責任者名：天野雅史

東海大学 循環器内科 責任者名：大野洋平

聖マリアンナ医科大学 循環器内科 責任者名：佐藤如雄

神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科 責任者名：岡田大司

徳島大学 循環器内科 責任者名：西條良仁

東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科 責任者名：加藤奈穂子

弘前大学 循環器腎臓内科学講座 責任者名：妹尾麻衣子

虎の門病院 循環器センター内科 責任者名：太田光彦

藤田医科大学 循環器内科 責任者名：星野直樹

神戸大学 循環器内科 責任者名：田中秀和

榊原記念病院 循環器内科 責任者名：泉佑樹

東北大学 循環器内科 責任者名：後岡広太郎

昭和大学 循環器内科 責任者名：望月泰秀

手稲溪仁会病院 循環器内科 責任者名：佐々木俊輔

島根大学 循環器・腎臓内科 責任者名：坂本孝弘

岡山大学 助教 責任者名：高谷陽一

大阪市立総合医療センター 循環器内科 責任者名：阿部幸雄

大阪大学 循環器内科 責任者名：仙石薫子

千葉大学 循環器内科 責任者名：江口紀子

北野病院 循環器内科 責任者名：矢野真理子

JCHO星ヶ丘医療センター 循環器内科 責任者名：菅原政貴

〔個人情報の取り扱い〕

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、個人を特定できる個人情報は含みません。

情報は研究終了後に電子化したデータセット等を倫理委員会事務局に提出し、TARC(帝京大学臨床研究センター)にて10年保管の後に破棄する。

〔その他〕 この研究は、各共同研究機関の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の研究者等には開示すべき利益相反はありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 片山大河 助手

研究分担者: 片岡明久 准教授 鬼頭健人 大学院生 名倉福子 修練医

所属: 内科学講座

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211 (代表) [内線 30416]